

人を対象とする生命科学・医学系研究に関する情報公開文書

この研究の詳細についてお知りになりたい方は、下欄の問い合わせ担当者まで直接お問い合わせください。

なお、この研究の研究対象者に該当すると思われる方の中で、ご自身の試料（例：血液など）や診療情報（例：カルテの情報など）をこの研究に使ってほしくないと思われた場合にも、下欄の問い合わせ担当者までその旨をご連絡下さい。

《試料・情報の 利用目的及び 利用方法》	●研究の名称 術前診断の有無で比較した病理学的に縦隔リンパ節転移を有する原発性肺癌切除例の検討
	●研究の対象 2019年1月から2023年5月までに静岡県内8施設(浜松医科大学、浜松医療センター、聖隷浜松病院、磐田市立総合病院、焼津市立総合病院、静岡赤十字病院、富士宮市立病院、藤枝市立総合病院)で原発性肺がんに対して手術を受けた方の中で病理学的に縦郭リンパ節転移を認めた方 59名
	●研究の目的 肺がんの治療には、従来、肺葉切除が有効と考えられていましたが、術後に縦郭リンパ節転移があると診断された方は進行癌であり、手術しても多くの方が再発してしまいます。この研究では、縦郭リンパ節転移があると診断された患者さんのカルテデータから、術前にどれほど正確に診断できていたか、どういった方に縦郭リンパ節転移が見つかるかを明らかにすることを目的とします。
	●研究の期間 研究機関の長による実施許可日 から 2027年12月まで
	●利用又は提供を開始する予定日 研究機関の長による実施許可日
	●他の機関に提供する場合には、その方法 本試験の症例登録票には個々の登録症例に付与される登録番号を用いて記載し、当該実施施設外の者が被験者を特定できる情報は記載しません。また、本研究で他機関に情報を提供する場合、情報と研究対象者を照合するための表を用いて情報を加工することで研究分担者が他院のデータから個人を特定できることはありません。

人を対象とする生命科学・医学系研究に関する情報公開文書

<p>《利用し、又は提供する試料・情報の項目》</p>	<p>●研究に使用する試料・情報 情報：病歴、治療歴、副作用等の発生状況、カルテ番号 等</p>
<p>《利用する者の範囲》</p>	<p>●機関名および責任者名 浜松医科大学 第一外科 呼吸器外科 船井 和仁 富士宮市立病院 外科 矢島澄鎮 静岡赤十字病院 呼吸器外科 早川 貴光 焼津市立総合病院 外科 小林亮 藤枝市立総合病院 呼吸器外科 江間俊哉 磐田市立総合病院 呼吸器外科 望月孝裕 聖隷浜松病院 呼吸器外科 中村徹 浜松医療センター 呼吸器外科 朝井克之</p>
<p>《外国にある者に対する試料・情報の提供》</p>	<p>本研究では実施しません</p>
<p>《試料・情報の管理について責任を有する者の氏名又は名称》</p>	<p>浜松医科大学 第一外科 呼吸器外科 船井 和仁</p>
<p>《試料・情報の利用又は他の研究機関への提供の停止(受付方法含む)》</p>	<p>あなたの試料または情報を研究に使用することや、他の研究機関に提供することを望まない場合には、問い合わせ先まで連絡をいただければ、いつでも使用や提供を停止することができます。連絡方法は、以下《問い合わせ先》をご確認ください。</p>
<p>《資料の入手または閲覧》</p>	<p>この臨床研究の計画や方法については、あなたのご希望に応じて資料の要求または閲覧ができます。あなたご自身の研究結果を知りたいと希望される場合は、研究担当者にその旨をお伝えいただければ、他の研究対象者に不利益が及ばない範囲内で、あなた自身にあなたの結果をお伝えします。希望された資料が他の研究対象者の個人情報の場合には、資料の提供または閲覧はできません。</p>
<p>《情報の開示》</p>	<p>あなたご自身が研究の概要や結果などの情報の開示を希望される場合は、他の参加者に不利益が及ばない範囲内で、原則的に結果を開示いたします。しかし、情報の開示を希望されない</p>

人を対象とする生命科学・医学系研究に関する情報公開文書

	<p>場合は、開示いたしません。 また、本研究の参加者以外の方が情報の開示を希望する場合は、原則的に結果を開示いたしません。</p>
《問い合わせ先》	<p>〒431-3192 浜松市中央区半田山一丁目 20 番 1 号 浜松医科大学</p> <p>部署名： 第一外科 呼吸器外科</p> <p>担当者： 関原圭吾</p> <p>TEL： 053-435-2111</p> <p>E-mail： sekihara@hama-med.ac.jp</p>